



# サーモスタットシャワ 混合栓

## 壁付タイプ 取扱説明書

このたびは、サーモスタットシャワ混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

使用前に、この取扱説明書と別紙「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### 製品同梱明細・各部のなまえ

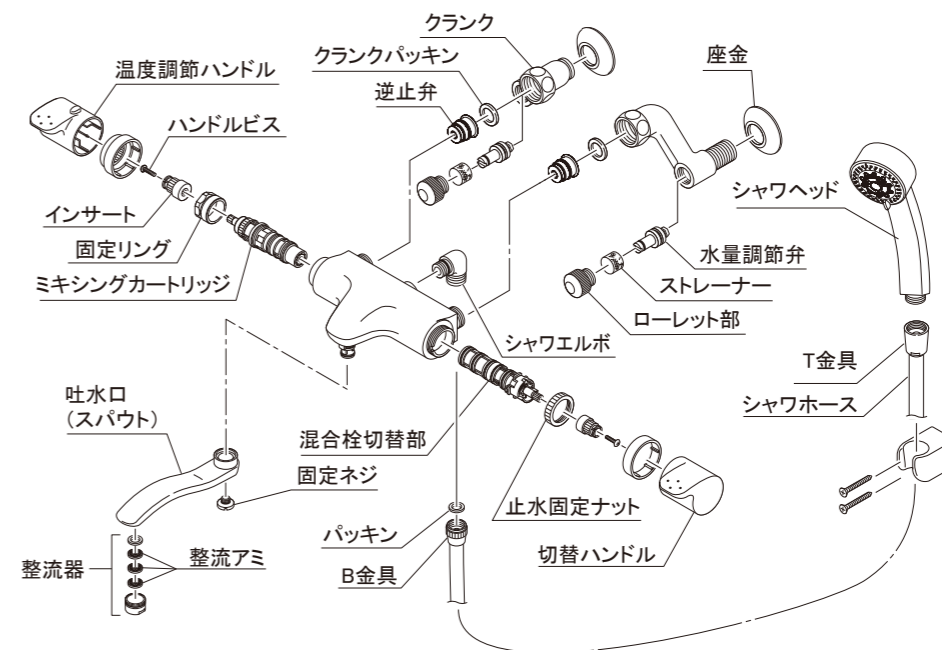
\* 品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。  
\* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

- \* すべての品番に下記を同梱しています。
- 取扱説明書 ● 施工説明書 ● 安全上のご注意 ● 取扱シール ● 保証書

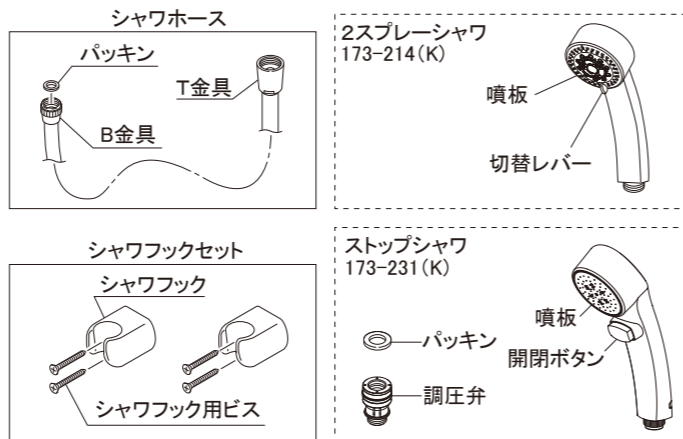
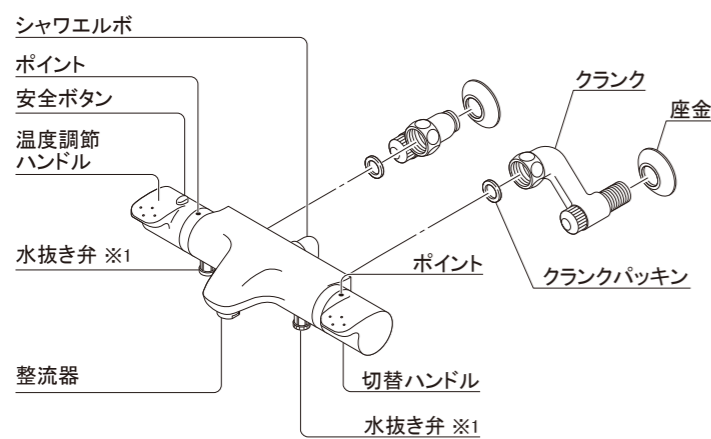
### 製品同梱明細・各部のなまえ

\* 品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。  
\* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

#### 173-215分解図

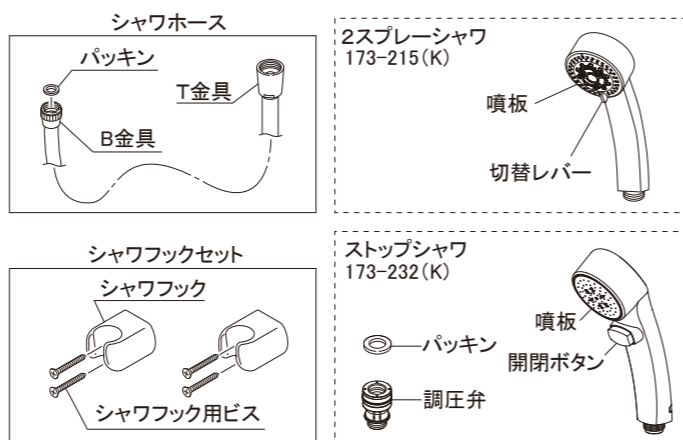
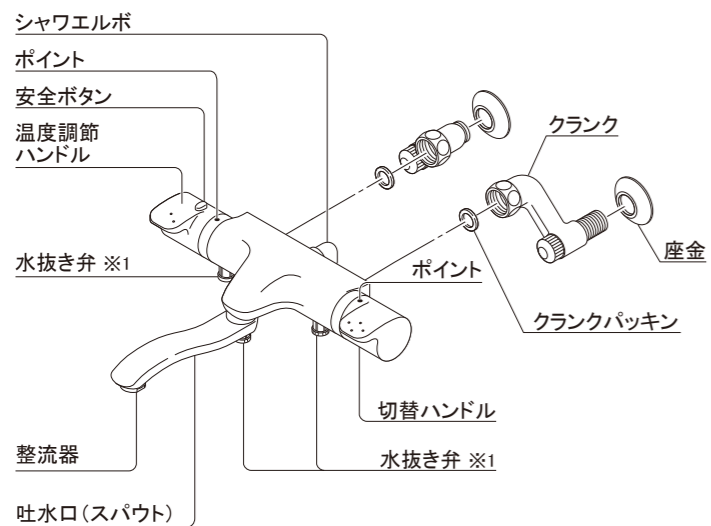


#### 173-214(K)・173-231(K)



※1: 173-214K・173-231K(寒冷地用)の場合

#### 173-215(K)・173-232(K)



※1: 173-215K・173-232K(寒冷地用)の場合

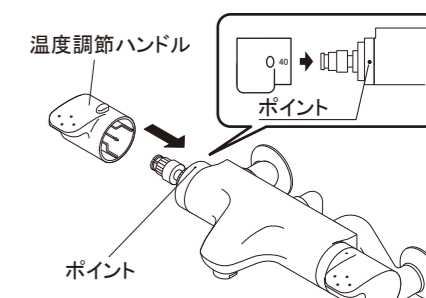
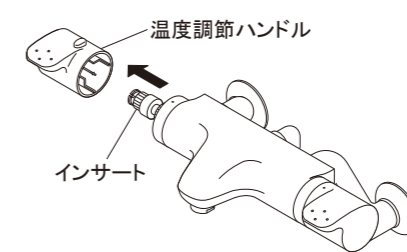
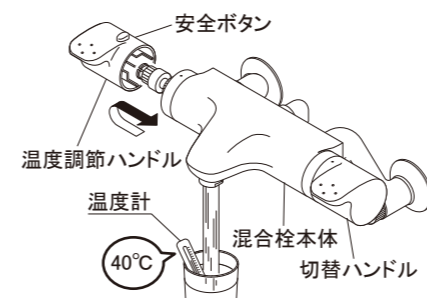
### 温度調整ハンドルの設定、ハンドルの使いかた

#### 温度調節ハンドルを設定する

取付現場の状態によって目盛通りの吐水温度にならない場合は、下記の要領で調節を行ってください。

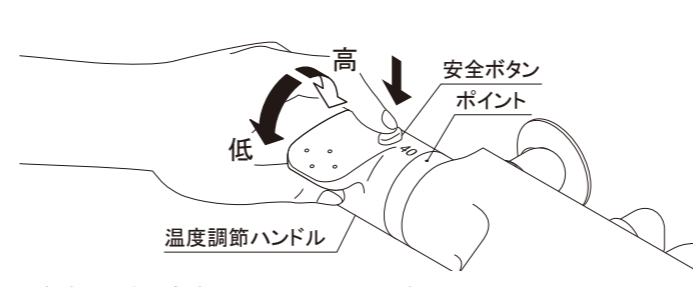
##### 温度調節時の確認事項

1. クランクの水量調節弁は開いていますか？
2. ストレーナーのゴミ詰まりはないですか？
3. 給湯温度は希望の吐水温度より高めに設定されていますか？



- ① 混合栓本体を押さえながら温度調節ハンドルを抜き取り、再度、軽くはめ込んでから切替ハンドルを吐水口側に開きます。温度計で測りながら、40°Cのお湯が出る位置まで目盛数値に関係なく、ゆっくりと温度調節ハンドルをまわしていきます。
- ② 吐水温度が40°Cになりましたら、温度調節ハンドルがそれ以上まわらないように注意しながら、温度調節ハンドルを抜き取ります。
- ③ 温度調節ハンドルの「POINT」が混合栓本体の「40°C」の表示に合うように温度調節ハンドルを混合栓本体にはめ込みます。  
\* 温度調節ハンドルをはめ込む際は、混合栓本体をしっかり押さえてください。

#### 湯(水)を出す・止める・温度を調節する



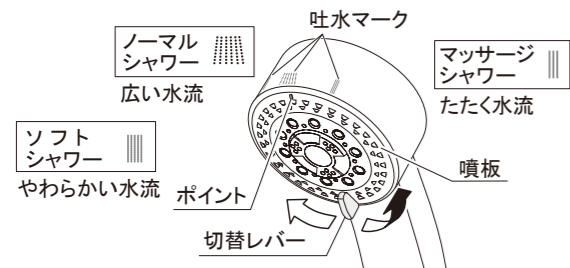
\* 数字は吐水温度[摂氏(°C)]を示しています。

- 温度調節ハンドルを手前にまわすと「低温の湯または水」に、後ろにまわすと「高温の湯」になります。吐水温度を上げる場合、安全ボタンの働きにより42°C付近で一度ハンドルがロックされます。お望みの吐水温度がそれ以上の場合は、安全ボタンを押してからハンドルをまわしてください。ご使用後は必ずハンドルをまわして、目盛を40°C以下に戻してください。
- 切替ハンドルのポイントを「STOP」に合せると止水します。止水時よりハンドルを手前にまわすと「吐水口(スパウト)より吐水」、後ろにまわすと「シャワーより吐水」します。

# シャワヘッドの使いかた、凍結予防のしかた

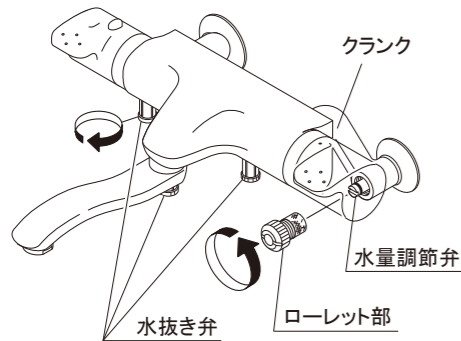
## 2スプレーシャワの使いかた 173-214 (K)・173-215 (K)

切替レバーをまわし、噴板の「」ポイントをシャワヘッド本体の吐水マークにあわせると3段階で吐水切替ができます。



## 凍結を防ぐ（寒冷地用の水抜きのみかた）

凍結の恐れがある場合は、ご使用後水抜きを行ってください。



- ①配管の水抜き栓を操作して、水が出ないようにします。
  - ②切替ハンドルを吐水口（スパウト）側に開き、吐水状態にします。
  - ③クランクからローレット部を湯・水側とも取外し水を抜きます。混合栓本体下部にも水抜き弁が付いていますので、ここも外して水抜きを行います。
- \* 173-215Kの場合は、吐水口下部にも水抜き弁が付いていますので、ここも外して水抜きを行います。
- \* ローレット部を取外す際は、水量調節弁が外れないようにご注意ください。

**注意** 湯側の水抜きをされる際は、クランクやローレット部が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

# お手入れのしかた

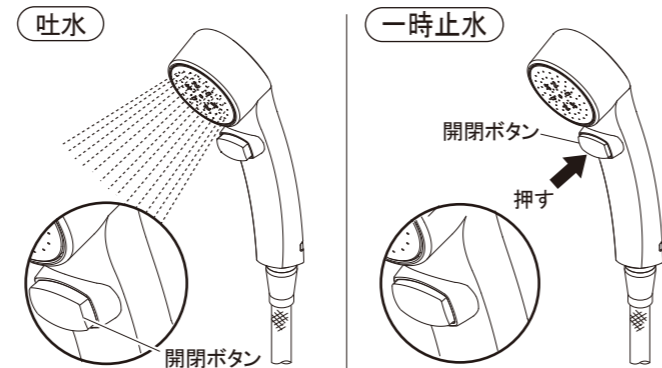
## 日ごろのお手入れ (いつまでも美しくご使用いただくために)

- 水栓器具の金属部**  
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は**  
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。

**注意** 金属たわしやクレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、金属表面を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので使用しないでください。

## ストップシャワの使いかた 173-231 (K)・173-232 (K)

開閉ボタンを押すと、一時止水状態となります。再度押すことで吐水状態に戻ります。  
\* 開閉ボタンはゆっくり操作してください。



開閉ボタンが突出時、吐水状態となります。  
開閉ボタンが押し込まれると、止水状態となります。

**必ず実行**

- ご使用の前に、必ず適温であることを確かめてください。高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- 一時止水後に再び吐水する際や吐水状態を切り替えた際は、必ず適温であることを確かめてください。一時止水後に再び吐水する際や吐水状態を切り替えた際に高温の湯が出ることもあり、やけどをする恐れがあります。
- 使用後は必ずシャワヘッドの開閉ボタンを吐水状態にしてから水栓のハンドルを閉めて止水してください。シャワヘッドの開閉ボタンで長時間止水した場合、シャワヘッドの変形や破損により漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

**禁止**

メッキ面のキズはそのまま放置しないでください。経年劣化、落下による衝撃、硬いものをあてた場合などにメッキ面にキズや割れが発生することがあります。メッキ面のキズやハガレで手をケガする恐れがありますのでキズや割れが発生した場合は、ご使用を中止するか、テープなどを巻き、応急処理をして早めに交換をしてください。

## 整流器・ストレーナーのお掃除 (水の出が悪くなったとき)

最初ご使用になっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、整流アミ・ストレーナーを取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。



# お手入れのしかた

## ストレーナーのお掃除

**注意**

- ローレット部を取外す際は、クランクやローレット部が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。
- 必ず水量調節弁をしっかりと締付けて作業を行ってください。湯水が出て、やけどや家財などを濡らす恐れがあります。



- ①水量調節弁を「マイナスドライバー」で湯・水側ともに締付けます。
- ②クランクのローレット部をまわして取外します。  
\* ローレット部を取外す際、水量調節弁が外れないようにご注意ください。
- ③ローレット部のストレーナーの網目に詰まったゴミをブラシなどで軽く洗い流します。
- ④ストレーナーの掃除が終わりましたら、ローレット部を②の逆の手順で取付け、水量調節弁を覚えておいた回転数だけまわして元の位置まで開きます。

## 簡単な点検と対処のしかた

機能が正常に働かない時は、分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
温度調整不良	高温しか出ない	必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する(別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」をご参照ください) ●水側の水量調節弁が閉まっている ●水側の水量調節弁を調節する ●水側のストレーナーが目詰まり ●ストレーナーのゴミを取除く ●ミキシングカートリッジにゴミが付着 ●ミキシングカートリッジのゴミを取除く ●ミキシングカートリッジの作動不良 ●ミキシングカートリッジを交換する ●水側の逆止弁が機能していない ●逆止弁を交換する
	低温しか出ない	必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する(別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」をご参照ください) ●湯側の水量調節弁が閉まっている ●湯側の水量調節弁を調節する ●湯側のストレーナーが目詰まり ●ストレーナーのゴミを取除く ●ミキシングカートリッジにゴミが付着 ●ミキシングカートリッジのゴミを取除く ●ミキシングカートリッジの作動不良 ●ミキシングカートリッジを交換する ●湯側の逆止弁が機能していない ●逆止弁を交換する
目盛数値とお湯の温度が違う	目盛数値と吐水温度が違う場合は、温度調整ハンドルの設定、ハンドルの使いかたをご参照のうえ、調整を行ってください	
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の水量調節弁が閉まっている ●適正水量になるまで水量調節弁を開く ●湯・水側のストレーナーが目詰まり ●ストレーナーのゴミを取除く ●湯・水の水量に大きな差がある ●水量調節弁を調節する ●整流アミが目詰まり ●整流アミのゴミを取除く
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない ●湯・水の元バルブを開く ●湯・水側の水量調節弁が閉まっている ●適正水量になるまで水量調節弁を開く ●湯・水側のストレーナーが目詰まり ●ストレーナーのゴミを取除く ●逆止弁が機能していない ●逆止弁を交換する
止水不良	切替ハンドルをシャワー側にした時、吐水口(パイプ)の先端から漏水	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷 ●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドルを吐水口(パイプ)側にした時、シャワヘッドから漏水	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷 ●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドルの止水位置で漏水	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷 ●混合栓切替部を交換する
切替ハンドル部からの漏水	●混合栓切替部の締付けがゆるい ●止水固定ナットを締付ける ●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷 ●混合栓切替部を交換する	

**分解禁止**

本体内蔵のシングルレバーカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

## 修理を依頼されるときは

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

